

## JST 3 事業の連続同時採択の報告

<日 時> 学長記者懇談会(7/27(木) 15:00~16:00)

### <報告概要>

科学技術イノベーションを推進していくためには、次世代の科学技術を担う子供たちの育成を継続的・体系的に行うことが必要となる。国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）では、「次世代人材育成事業」※1として、将来科学技術分野で活躍し、イノベーションを創出する人材を育成するために、学校・科学館・大学・研究機関・民間企業等と連携して「理数系に優れた素質を持つ子供たちの才能の更なる伸長」、「理数好きの子供たちの裾野の拡大」を推進する各種のプログラムを行っている。

琉球大学では、JST プログラムのうち、2017 年度の「ジュニアドクター育成塾」事業採択、2018 年度の「グローバルサイエンスキャンパス」事業採択、そして 2018 年度および 2020 年度の「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」事業採択により、上記の JST 3 事業すべてに同時採択されている全国唯一の大学となったが、これらの JST 3 事業は、2021 年度をもって JST からの支援期間が終了した。本年度、琉球大学は上記の JST 3 事業の公募にあらためて企画提出を行ったところ、以下に示すように、すべての事業に採択された。その結果、琉球大学は JST 3 事業に連続（「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」については 3 期連続）で同時採択されている全国初の大学となり、地域の人材育成拠点としての重要なモデルケースとなる。

### <2022 年度採択内容>

#### ①採択事業名：グローバルサイエンスキャンパス

琉球大学でのプログラム名：「津梁と融合の未来創造人材育成プログラム『琉大カガク院』」

支援期間：2022 年度～2025 年度（4 年間）

対 象：高等学校段階の生徒（高等専門学校は 3 年生まで）

支援金額：3,000 万円／年



#### ②採択事業名：ジュニアドクター育成塾

琉球大学でのプログラム名：「美ら夢を描く次世代イノベーター育成プログラム『琉大ハカセ塾』」

支援期間：2022 年度～2026 年度（5 年間）

対 象：小学校 5・6 年生及び中学校 1～3 年生

支援金額：1,000 万円／年



#### ③採択事業名：女子中高生の理系進路選択支援プログラム

琉球大学でのプログラム名：「島をつなぐ美ら夢サイエンスプロジェクト『琉球リケジョ』」

支援期間：2022 年度～2023 年度（2 年間）

対 象：主として女子中高生、教員と保護者

支援金額：300 万円／年



※1：現在 JST が行っているプログラムは、「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）支援」、「国際科学技術コンテスト支援」、「科学の甲子園」、「科学の甲子園ジュニア」、「アジアサイエンスキャンプ」、「グローバルサイエンスキャンパス」、「ジュニアドクター育成塾」、「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」。

## <琉球大学での各事業の概要とこれまでの取り組み成果>

### ①「琉大カガク院」(グローバルサイエンスキャンパス事業)

#### (1) 概要

将来、世界を舞台に活躍し、世界をリードする科学技術人材を育成することを目的として、卓越した意欲・能力を有する高校生等を募集・選抜し国際的な活動を含む高度で体系的な理数教育プログラムを開発・実施する。2022年度については、4月25日～6月17日にかけて本年度の第一段階プログラム受講生を募集しており、7月現在、選抜審査が進行している。8月に開講式を行い、9月より第一段階プログラムを開始する予定である。

#### (2) 第1期(2018年度～2021年度の4年間)での成果

参加者数 : 165名(うち離島4名、県外8名)。

活動成果 : 161件(うち国際学会での発表11件、英語論文発表4件)

代表的な成果: The 2019 Asia-pacific Forum for Science Talented(国際シンポジウム、主催:台湾政府教育部・台湾師範大学)、Grand Award(最優秀賞)受賞 等

### ②「琉大ハカセ塾」(ジュニアドクター育成塾事業)

#### (1) 概要

将来の科学技術イノベーションを牽引する傑出した人材の育成に向けて、高い意欲や突出した能力を持つ小中学生を発掘し、数理・情報分野の学習などを通じてその能力を伸長させる体系的な取り組みを実施する。2022年度については、4月25日～6月17日にかけて本年度の第一段階プログラム受講生を募集しており、7月現在、選抜審査が進行している。8月に開講式を行い、9月より第一段階プログラムを開始する予定である。

#### (2) 第1期(2017年度～2021年度の5年間)での成果

参加者数 : 213名(うち離島6名、県外2名)。

活動成果 : 191件(うち国際シンポジウムでの発表2件)

代表的な成果: ジュニアドクター育成塾 サイエンスカンファレンス2018 ポスター大賞  
第59回沖縄県児童・生徒賞科学作品展 最優秀量および読売新聞社賞受賞  
第43回沖縄青少年科学作品展 県知事賞受賞 等

### ③「琉球リケジョ」(女子中高生の理系進路選択支援プログラム事業)

#### (1) 概要

理学部を中心とする複数部局の教員が、女子中高生が理科への興味・関心を高め理系分野へ進むことを促すために研究室訪問、サイエンスキャンプ、企業訪問など、様々なイベントを実施している。2022年度については、6月より様々なイベントの提供を開始している。

#### (2) 第1・2期(2018年度～2021年度)での内容・成果

参加者数 : 2,374名(うち離島64名)

企画数 : 69企画



各事業の活動の様子(琉大カガク院(左)、琉大ハカセ塾(中央)、琉球リケジョ(右))



美ら夢を描く



次世代イノベーター育成プログラム

津梁と融合の



未来創造人材育成プログラム

サイエンスが好き?  
大好き!!!  
まだよくわからない

本プログラムは、将来の科学イノベーションを牽引する傑出した人材の育成に向けて、高い意欲や突出した能力を持つ小中学生を発掘し、理数・情報分野の学習などを通じて、その能力を伸長させる体系的な取り組みです。

将来グローバルに活躍しうる傑出した科学技術人材を育成することを目的として、全国で卓越した意欲・能力を有する高校生等を募集・選抜し、国際的な活動を含む高度で体系的な理数教育プログラムの開発・実施を行います。

**対象** 小学校5・6年生、中学生

**対象** 高校生 (中等教育学校4-6年生 高等専門学校1-3年生を含む)

**募集地域** 全国 (琉球大学に月2回程度通える方 ※県外等遠方からはオンラインで参加可能)

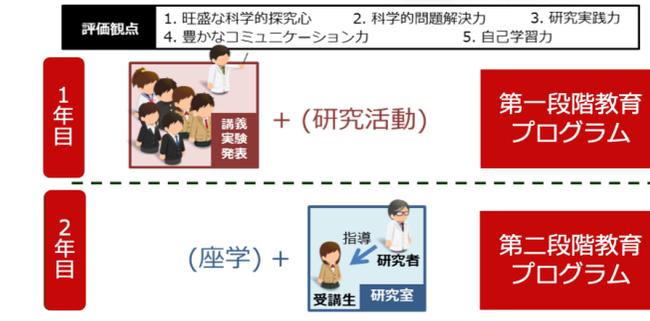
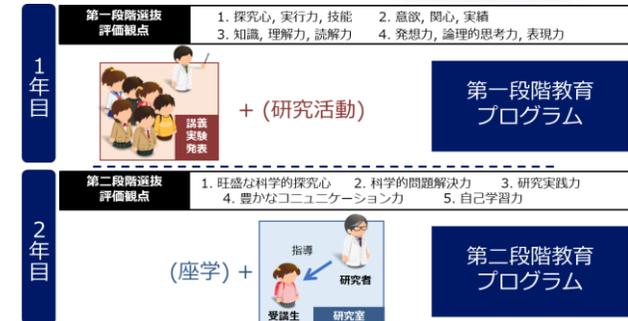
**募集地域** 全国 (琉球大学に月2回程度通える方 ※県外等遠方からはオンラインで参加可能)

**費用** 無料 (応募および受講の費用は無料)

**費用** 無料 (応募および受講の費用は無料)

**募集人数** 40名程度/年

**募集人数** 40名程度/年



進路を考えはじめた生徒さんから文理選択や学部選びに迷っている生徒さんまで段階に応じた進路支援プログラムを提供します。理系分野に興味がある方も、理系分野に進学することに不安がある方もご参加ください。

- プログラム例
- ・理系紹介プログラム
  - ・理系体験プログラム
  - ・サイエンス交流プログラム
  - ・保護者交流プログラム
  - ・教員研修プログラム



【琉球大学 JST3事業総合問合せ】  
国立大学法人 琉球大学  
総合企画戦略部 地域連携推進課  
次世代人材育成事務局  
〒903-0213 沖縄県西原町字千原1番地  
TEL: 098-895-8985  
E-mail: r-jisedai@acs.u-ryukyu.ac.jp